

Ⅳ：各テーマの活動報告

◇ 他区施設の利用

◇ 公園

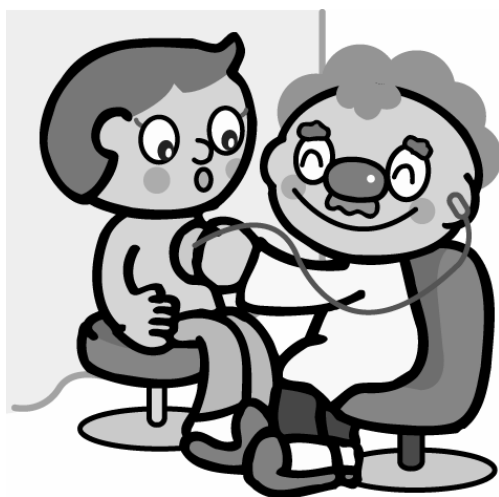
◇ 道路

◇ 地域バス

(添付)『フォーラム２００８』当日資料

「他区施設の利用」

1. 調査の経過
2. アンケートの結果
3. 要望および提案書の提出



1. 調査の経過

この地区が他区に半島状につきでた区境にあることもあって、主治医が他区にいるケースもあり、その上、町内の医師の高齢化にともない、医院の数が減っている現実を考えたとき、基本健康診査が区内でしか受診できないのは不都合と考えられます。また、乳幼児の検診について、昨年アンケートでは、他区内で受けられたら便利という希望が書かれていることをみると、実状が知られていないと考えられます。他区施設の利用問題はこの二点について実態を調べ、対応することとしました。

(1) 行政、関係機関への聞き取り調査（7月～9月）

- ① 世田谷区、大田区、目黒区の医療行政（基本健康診査、乳幼児検診に特化して）調査しました。

その結果

イ：乳幼児の検診などは23区内の関係機関で受診可能である
ロ：世田谷区で実施されている40歳以上の人を対象にした基本健康診査と同様なサービスは、大田区、目黒区でも実施されている。しかしこの診査は世田谷区外で受診できないことが判明した。

- ② 確定申告、運転免許証の発行の現状について同時に調査しました。

その結果

イ：確定申告は郵送やIT利用も可
ロ：税務相談は、確定申告の時期になると都内各所で開かれ、広く都民の便が図られている
ハ：運転免許証の更新は他区の警察署でも可能である

以上、区を越えて利用が可能であり、住民の利便性が考えられている

(2) 住民への調査

調査はアンケートによることとし、次ページのアンケート項目について、9月から12月にかけて実施しました。

■ アンケート項目

他区施設の利用について

- ① 乳幼児の定期検診、予防注射は大田区、目黒区など他区の施設でも受診できることを知っていますか？
- ア.知っている イ.知らない
- ② かかりつけのお医者さん(主治医)はどこにありますか？ (該当箇所に○をつけてください)
- ア.あなたの住んでいる区内 → A.世田谷区 B.大田区 C.目黒区 D.その他
- イ.他区内 → a.大田区 b.目黒区 c.世田谷区 d.その他
- ③ ②で「イ.他区内」に丸をつけた方にお尋ねします。
- (1) 基本健康診査があなたの主治医で受けられないのを知っていますか？
- ア.知っている イ.知らない
- (2) あなたの主治医のところで、基本健康診査が受けられたら便利だと思いますか？
- ア.はい イ.いいえ ウ.どちらともいえない

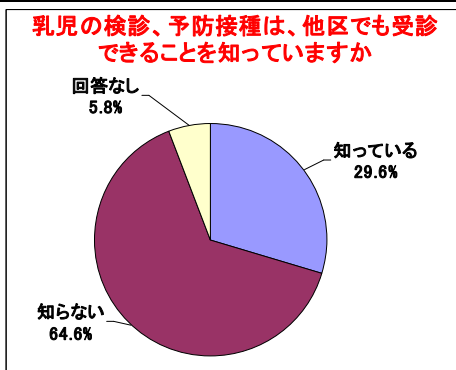
■ 配布対象（協力団体）と回答者数

団 体 名	回答者数
グループH A T	5 1
ふれあいパトロール	4
奥沢小学校 P T A	2 7
奥沢中学校 P T A	1 4
東玉川小学校 P T A	2 7
金魚草	7
子育てひろば	2 2
銀の鈴幼稚園	2 4
白菊幼稚園	2 8
東玉川長寿会	1 1
奥沢本町町会	5
個人	2 3
計	2 4 3

2. アンケートの結果

①：乳幼児の検診、予防接種は他区でも受診できることを知っているか

知っている	知らない	回答なし	計
72	157	14	243



②：主治医が他区内にいる（複数回答あり）

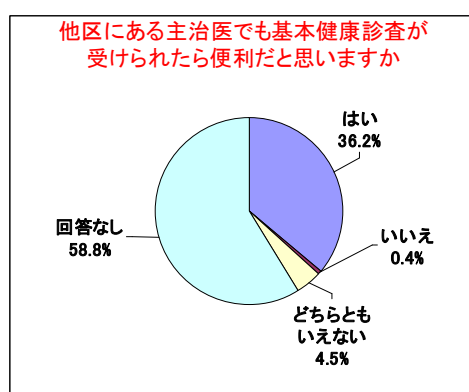
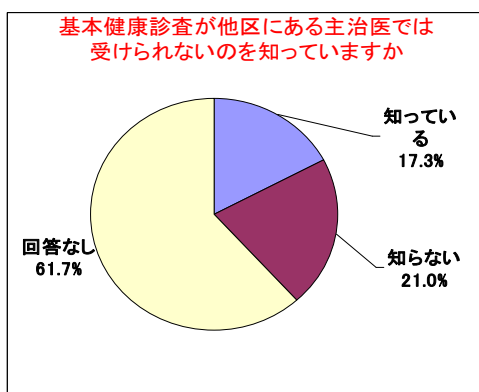
はい	回答なし	計	備考
71	172	243	(大田 27 目黒 22 他 1)

③-(1)：区の基本健康診査は他区では受けられないことを知っているか

知っている	知らない	回答なし	計
42	51	150	243

③-(2)：あなたの主治医で基本健康診査を受けられたら便利だと思いますか

はい	いいえ	どちらとも いえない	回答なし	計
88	1	11	143	243



3. 要望および提案書の提出

アンケート結果をもとに別紙の通りの要望および提案書を作成し関係機関に提出することにして本件の決着としました。（提出書類のコピーを添付）



2008年3月11日

玉川総合支所
副支所長 根津 典史 様

要望および提案書

人&まちネット おくさわ
代表 葛岡 信男

1：要 望

現在40歳以上を対象に実施されている基本健康診査が、他区（大田区、目黒区など）の関係機関でも受診できるようにして下さるようお願いします。

この地区は大田区、目黒区に接しており主治医が他区にいる人が、私たちのアンケートによれば少なくはありません。またこの診査が主治医のところでできることを回答者の殆どの方が望ましいと考えていることがうかがえます。基本健康診査が周辺区のかかりつけ医でも受診できることになれば、主治医による対応が早期に、かつ適切に可能となり予防医療に貢献し、住民の利便性向上に資するといえます。

2：提 案

私たちのアンケート調査によると、乳幼児の各種検診は他区の関係機関でも受診可能であることを知らない人が、知っている人のほぼ倍近くいます。

施策の周知化をはかるため、例えば母子手帳配布時にその旨を知らせる文書を添付したり、乳幼児検診、予防注射実施予定を知らせる世田谷区報に他区でも受診が可能である旨、掲載することが必要ではないでしょうか。

住民にとっては、乳幼児を抱え遠くの保健所等に足を運ぶことがなく、利便性も高まると思われます。

本要望と提案をするにいたる経緯とアンケートの結果を添付いたします。

本要望、提案に関しては貴役における検討結果を、まちづくり出張所などを通じて、然るべき時までにご返事いただければ幸いです。

以上

添付書類

- 1：要望・提案にいたる経緯
- 2：アンケートの結果
- 3：昨年度の「世田谷区社会福祉協議会地域の支えあい活動助成事業」の成果物



要望・提案にいたる経緯

昨年度「世田谷区社会福祉協議会地域の支えあい活動助成事業」による活動資金の助成をうけて、アンケート及びフォーラムを開催し、私たちの地区（奥沢まちづくり出張所地区内とその周辺地区）の住民が持つ「人にやさしいまち」のイメージを探り、『人にやさしいまちづくりのためのマスタープラン 奥沢版』を作成しました。

いろいろな考えが寄せられましたが、そのなかに「乳幼児の検診」、「健康診査」、「確定申告」について他区（大田区、目黒区）にある施設が利用できると便利という声がありました。（添付冊子参照）

私たちは今年度の取り組みについて検討した際、昨年度の結果を踏まえ、4つの課題に取り組むこととし、その1つに「他区施設の利用について」を選びました。現状はどうなっているかの調査、より利便性の高い利用内容について検討した結果、以下の通り進めることとしました。なお今年度も「世田谷区社会福祉協議会地域の支えあい活動助成事業」の助成をうけています。

予めの調査によって判明したことを考慮して

- 1：「乳幼児の検診」問題 予防注射もふくめ他区の関係機関の利用は可能であることが判明したので、その周知度を調べ対応する。
- 2：「確定申告」 申告は郵送やI T利用も可。相談は地区内外でできるよう便宜がはかられており本件は解決済みとする。
- 3：かかりつけ医（主治医）が他区にある場合、世田谷区の基本健康診査が他区でも受けられたら、より利便性が高まると考えられるが、本当にそうか調べて対応する。

調査はいずれもアンケートによることとしました。但し質問は内容によって該当すると思われる対象者に絞って、9～12月にかけて実施しました。

- 1：乳幼児に関することは高齢者を除く
 - 2：基本健康診査に関することは小・中学生を除く
- アンケートの内容、結果は添付書類の通りです。

以上